

事務事業名		環境にやさしい交通社会形成事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		環境モデル都市推進課	H28係等名	地球温暖化対策係	事業種別	政策	開始	17	終了
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	57	社会の低炭素化の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民、事業所・行政			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	ノーマイカー通勤を推進し、公共交通を利用が図られ、温室効果ガス排出量の削減を図る				飯田市の人口(人)		101743	
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市全体の温室効果ガス排出量							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	ノーマイカー通勤の参加者数(延べ人数)			9600	10752	10000	10000	
	成果指標	自転車走行距離(km)			81812	86008	89993	89993	
定性目標									
事業概要	<p>1 ノーマイカー通勤の励行 「地域ぐるみ環境ISO研究会」が温暖化防止に向けて取り組んでいるノーマイカー通勤の一斉行動を支援し、事業所・市民・行政が一体となり地域ぐるみで温暖化防止の取り組みを行った。</p> <p>2 自転車利用の推進 自転車市民共同利用システムの運行を核とした自転車利用の推進の取り組みを行った。</p>								
	事業内容								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	<p>1 地球温暖化防止一斉行動の支援 (1)ノーマイカー通勤一斉行動の実施 10月、2月</p> <p>2 自転車利用の推進 (1)自転車市民共同利用システムの運行</p> <p>ア 走行距離 イ 貸出事業所、宿泊施設数 ウ ジテツウプロジェクトの運用</p> <p>3 自転車利用の普及啓発 (1)自転車利用普及啓発イベント (2)TOJ南信州ステージでの自転車利用普及啓発 (3)エンデュアロでの自転車利用普及啓発</p>				<p>1 (1)参加者数</p> <p>2 (1)自転車市民共同利用システムの運行 ア 距離 イ 貸出箇所数 ウ 貸出人数</p> <p>3 (1)実施回数 (2)実施回数 (3)実施回数</p>		<p>1 (1) 10,752人</p> <p>2 (1)</p> <p>ア 86,008km イ 17箇所 ウ 66人</p> <p>3 (1) 2回 (2) 1回 (3) 1回</p>		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		3,838	3,043	2,507	2,998	[27特定財源] (そ) 諸収入			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		208	300	264	330				
一般財源		3,630	2,743	2,243	2,668				
人件費計(千円)②		5,675		6,437					
正規職員所要時間		1,587		1,800					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		9,513	3,043	8,944	2,998				
事業内容・目標達成状況の振り返り		自転車貸出し状況は順調であり、平成27年度は、事業開始以来過去最高の利用距離となった。ノーマイカー通勤について、27年度は2回の実施に留まり、昨年度よりも参加者数は減ったが、年度目標参加者数は上回る事ができた。							
改革改善の考え方	①問題点	自転車の長期貸出し事業は、自転車の走行距離を伸ばすことに貢献している。ただし、自転車走行距離数は毎年1割増して計画していることから、更なる促進を図るために、既存の自転車数で効率よく有効的に利用することやジテツウ利用者の増加を促進することが必要となってくる。また、一方で自転車の経年による劣化が懸念されるため、今後の管理のあり方の検討が必要。							
	②改革提案	貸出自転車の配置見直しとジテツウ利用者の促進を図り、今後の利用促進のために利用者ニーズの把握を行う。また、自転車の経年劣化に対応するため、日常的な点検回数を増やし、継続的な業者点検及び整備を実施する。							